

各関係機関・団体長 様

愛媛県病虫害防除所長

病虫害防除技術情報（第 5 号）の送付について

このことについて、次のとおりお知らせしますので、御参照の上、防除指導方よろしく
お願いします。

記

1 情報の内容

チョウ目害虫による夏秋野菜、花き類等に対する加害の注意について

2 対象害虫

シロイチモジヨトウ、オオタバコガ

3 対象作物

夏秋野菜、花き類等

4 発生状況

県下に設置した性フェロモントラップによる雄成虫の誘殺数は多くなっており、

- ・シロイチモジヨトウ：県内 5 地点のうち 4 地点で平年より多くなっており、直近のピークである 7 月第 6 半旬～8 月第 3 半旬の誘殺数が、平年の 2.9 倍に達する地点もある。（図 1）。
- ・オオタバコガ：県内 5 地点のうち 2 地点で平年を上回る誘殺数となっており、直近のピークである 7 月第 6 半旬～8 月第 4 半旬の誘殺数が、平年の 2.2 倍に達する地点もある。（図 2）。

気象予報では、気温は高いと予想されており発生に助長的であることから、誘殺数が多くなっている地点では、今後、幼虫による食害増加が懸念されるので注意が必要である（病虫害防除所ホームページの調査データを参照）。

5 防除上の注意

- （1）栽培が終了した野菜等では、残渣を適切に処分し発生源とならないようにする。
- （2）施設栽培では開口部へ防虫ネット（目合い 4mm 以下）を設置し、成虫の施設内部への侵入を防ぐ。
- （3）性フェロモントラップのデータからみた防除適期は、誘殺ピークから 10 日後頃である。
- （4）幼虫の齢期が進むと、茎や結球部に潜り込むことにより防除効果が低下するので、早期発見に努め、若齢幼虫期の防除を心がける。

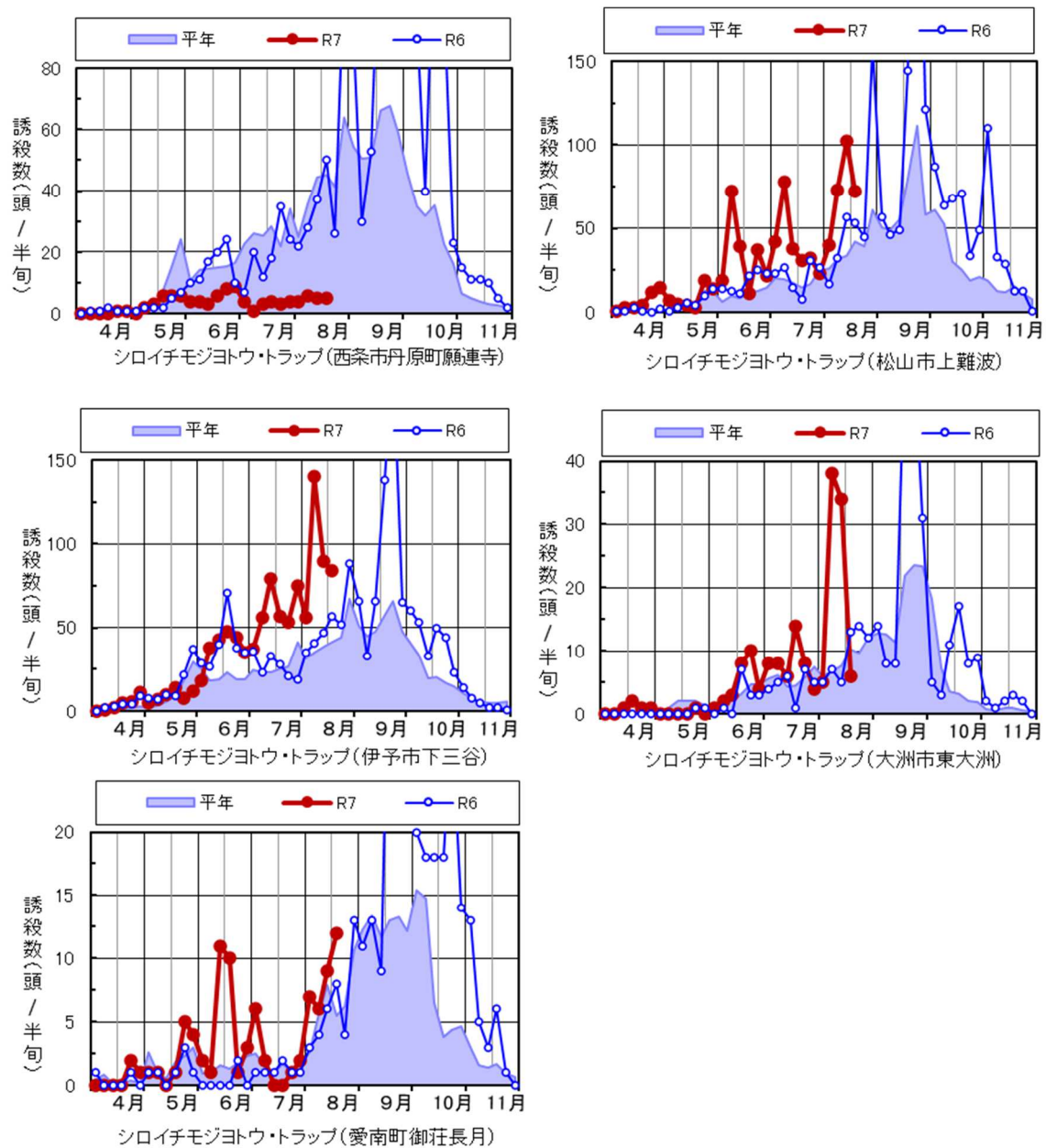


図1 シロイチモジヨトウ (性フェロモントラップ誘殺数)

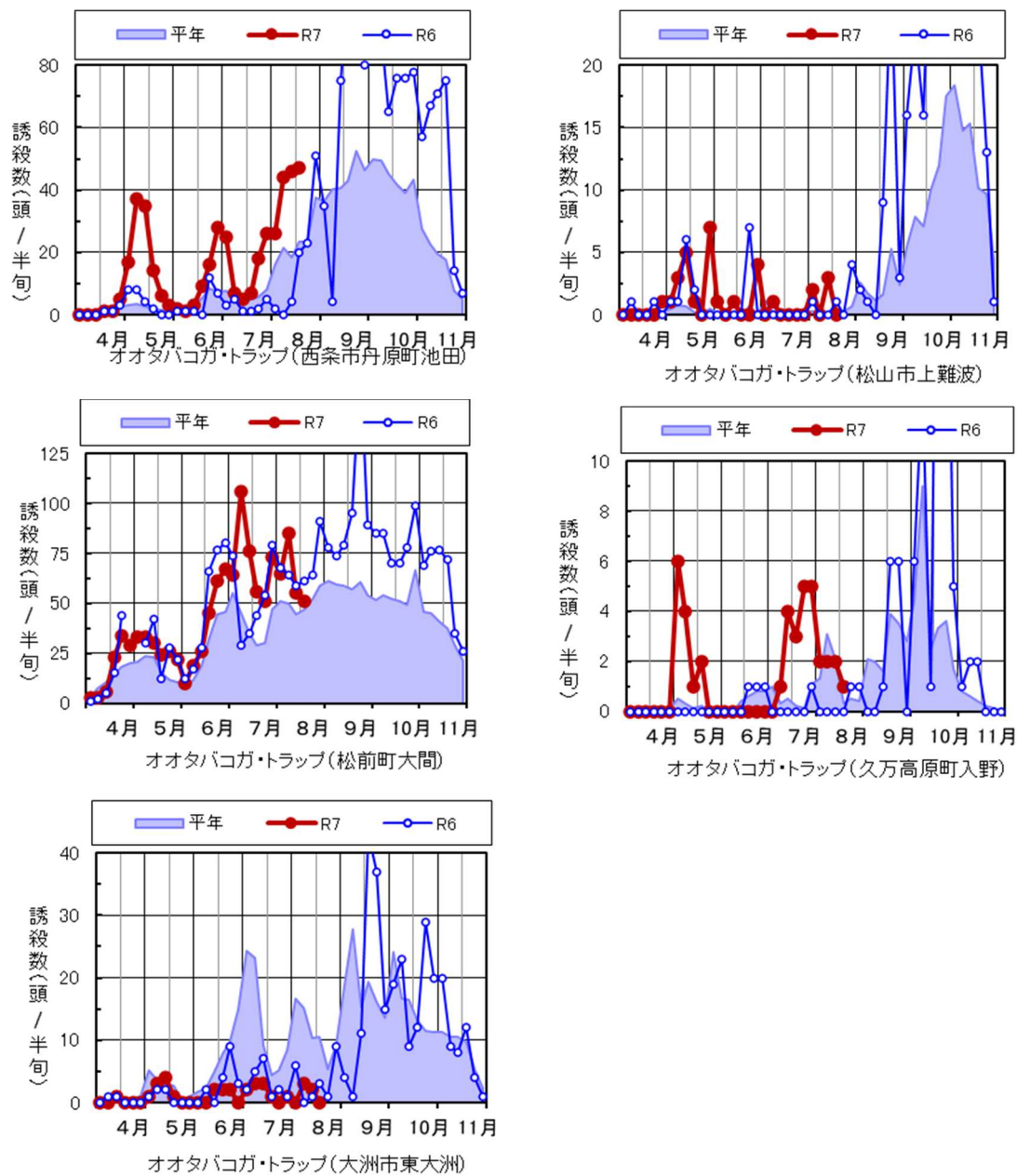


図2 オオタバコガ (性フェロモントラップ誘殺数)

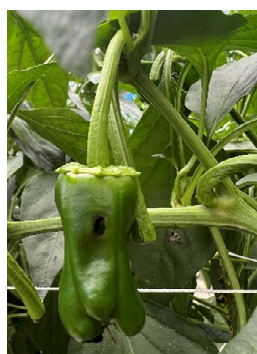


写真1 タバコガ類による食害

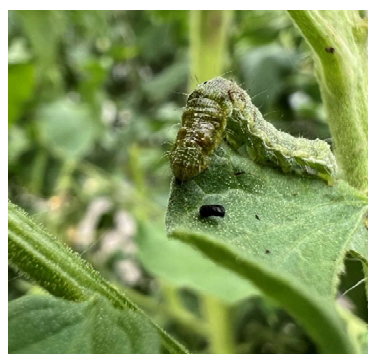


写真2 オオタバコガ幼虫